

2025 年 10 月 21 日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード: 3694)

病院向け生成 AI 搭載サービス「OPTiM AI ホスピタル」、 「ボイスレコーダーAI 要約」「主治医意見書作成」機能を提供開始 ～IC 記録からカンファレンスまで医療現場の多様な記録業務を効率化～

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム（以下 オプティム）は、病院向け生成 AI 搭載サービス「OPTiM AI ホスピタル」において、新たな AI 音声要約機能「ボイスレコーダーAI 要約」および「主治医意見書作成」を提供開始することをお知らせいたします。

現在、「OPTiM AI ホスピタル」を安心して導入いただけるよう、AI サーバー貸出・導入支援・効果測定を無料で提供する PoC キャンペーンを実施しています。本キャンペーンを通じて、導入前に実際の運用環境での ROI（投資対効果）検証が可能です。

OPTiM[®] AI ホスピタル

医療従事者の働き方改革を支援
対象業務時間の 54.2% 削減に成功※
※オプティム調べ（2024 年 10 月時点）。



ボイスレコーダー AI 要約、 主治医意見書作成を提供開始

音声を記録・
自動で文字起こし



☆ AI が自動で要約

要約結果 AI 再生

フィードバックを送信 テキストをコピー

治療・医療行為に関する説明
胃の壁が厚くなっている病変が認められ、胃がんの可能性が高いと判断された。CTではお腹に水が溜まる様子も確認された。明日の胃カメラ検査で組織を採取し、確定診断を行う。貧血が進行しているため輸血が必要。炎症反応が高いため、抗生剤による治療を開始する。

経過・予後に関する説明
CT画像から胃がんの可能性が高いと判断された。貧血が進行しており、抗生剤による治療が必要となる。年齢は76歳であり、手術や抗がん剤治療が可能である。

期間・スケジュールに関する説明
本日入院し、明日から胃カメラ検査を実施。検査結果を待って、確定診断と治療方針を決定する。輸血と点滴治療を開始する。

選択肢・代替案に関する説明
該当なし。

患者の権利に関する説明
該当なし。

利用シーンに合わせて
要約プロンプトを編集可能

タイトル*
IC 記録要約

説明
ICの記録を要約します

テンプレート
IC要約のテンプレート

プロンプト
<prompt>
診療の会話記録を使って、診療内容要約を作成してください。
用語は <definitions> タグに書かれています。
要約に含めるべき内容は <contents> タグに書か

キャンセル 作成

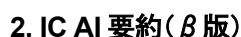
■背景・課題

医療現場では、診療、インフォームドコンセント（IC）、カンファレンス、回診などさまざまな場面で記録・文書作成業務が発生しており、医療従事者の業務負担軽減が急務となっています。特に、それぞれの医療場面に応じた適切な要約形式や、主治医意見書などの複雑な医療文書作成において、従来のシステムでは十分な対応が困難でした。

1. ボイスレコーダーAI 要約

さまざまな シチュエーション

利用シーンに合わせた要約



音声を記録



電子カルテのデータを活用し、主治医意見書の下書きを自動で生成します。主要項目の経緯、既往歴、診療経過、ADL 状況の作成を AI が自動化します。これにより、医師の業務を大幅に軽減し、診療に集中できる環境を提供します。



4. 伴走型導入支援サービス

「OPTiM AI ホスピタル」導入から効果検証まで一気通貫を無償でサポートします。医師・看護師を分けての勉強会開催など、日々の業務に影響をきたさない柔軟な支援が可能です。導入効果測定と運用定着課題の改善提案を含む包括的支援をご提供します。

無料の伴走型導入支援サービス



■無料 PoC キャンペーンについて

「OPTiM AI ホスピタル」の無料 PoC キャンペーンでは、オンプレミスの AI サーバー貸出、導入支援、AI 活用の効果測定を「伴走型導入支援サービス」付きでご提供いたします。ご提供機能は「看護サマリーの作成支援」、「ボイスレコーダーAI 要約」、「IC AI 要約(β版)」です。

キャンペーンの申し込みやご質問、ご相談は以下の Web サイトから問い合わせください。

実施期間: 2025 年 9 月 1 日～2025 年 12 月 31 日

<https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>

■今後の展開

「OPTiM AI ホスピタル」は病院の期待に応えるべく、さらに多様な文書業務への対応を検討しています。例えば、日常業務の AI 活用や、各種院内システムとの接続など、医療現場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を加速させる取り組みを進めてまいります。

■「OPTiM AI」および「OPTiM AI ホスピタル」の特長

「OPTiM AI」は、オプティムが提供する、外部インターネットの接続を必要とせず動作が可能となるセキュア LLM です。RAG^{※1} の作成、管理を始めとし、ID 管理やテナント管理、デバイス管理を実現する予定です。

「OPTiM AI ホスピタル」はこの「OPTiM AI」をベースに、まずは電子カルテ^{※2}と接続することで、「医師向け」「看護師向け」の機能を実現しています。今後、病院で働くあらゆる方々の業務負荷削減を目指したサービスを提供してまいります。なお、本サービスは第 7734467 号の特許を活用しています。

◆導入による期待効果

「OPTiM AI ホスピタル」は、以下のような効果を通じて、医療従事者と患者の双方にメリットをもたらします。

- 診療時間の確保: 診療情報提供書の作成時間短縮により、医師が診療に集中できる時間が増加
- 患者ケア時間確保: 看護師の文書作成業務を効率化することで、患者対応に割ける時間を確保
- 心身的な負担の軽減: 文書作成の時間削減により、医療従事者の心身的な負担を軽減

■「OPTiM AI ホスピタル」の詳細について

「OPTiM AI ホスピタル」の詳細な機能や提供条件、費用については、以下のリンクからご確認いただけます。さらに詳細なご質問や導入に関するご相談は、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>

※1 大規模言語モデル(LLM)と外部からの情報検索機能を融合させる技術。このアプローチにより、生成される回答の質と精度が向上し、より情報に基づいたテキストが提供されます。

※2 対応する電子カルテは、「MI・RA・Is/PX」「MI・RA・Is/AZ」です。今後、「MI・RA・Is V(ファイブ)」や、他社電子カルテに対しては、状況に応じて順次接続対応を進めてまいります。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所プライム市場
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)
OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)
OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階
代表者: 菅谷 俊二
菅谷 俊二
主要株主: NTT 東日本株式会社
富士フイルムホールディングス株式会社
設立: 2000 年 6 月
資本金: 445 百万円
主要取引先: 株式会社 NTT ドコモ、NTT ドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM AI ホスピタル 製品ページ : <https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>